



きずな

SENBI

2020年1月

第2001号



《令和2年を迎えて》

代表取締役社長 中田 義秀



新年明けましておめでとうございます。
新たに迎えた令和2年が、社員皆さんにとって輝かしい実り多い年となりますよう心から願っています。
そして今年は、東京オリンピックが開催されます。
全世界から多数の来日者を迎え、賑わいと活気のある年となって欲しいものです。

昨年を振り返りますと、5年半年ぶりの消費税アップや日韓関係及び米中関係の悪化により、経済状況の悪化が懸念されるなど激動の1年であったと思います。

また、年休取得率を促す「働き方改革関連法案」の施行やパワーハラスメントなどの防止を義務付ける「ハラスメント関連法案」の施行、そして受動喫煙対策をルール化する「健康増進法」の一部改正など、国から労働環境の改善を目標とした方策が矢継ぎ早に打ち出されました。

会社としては、それぞれの方策に対し、時期を失せず適切に取り組んでまいります。

さて、今期も3/4期が終わり、残り3か月で予算達成に向けラストスパートをかける時期になりました。

今期の決算が、節目となる第40期への更なるステップアップの繋ぎとなれるよう皆様の奮闘を期待しております。

私は、会社発展の基幹は人材だと思います。

そのためにも、今いる社員の能力に加え、次世代を担う人材の確保が重要だと考えています。

厳しい業界内で生き抜くバランスの取れた会社として成長するには、「社会の変化」、「市場の変化」、「顧客の変化」を的確に捉え、その変化を分析し、将来を見通して行動できる能力を有した社員が必要不可欠と考えるのです。

「スピード」、「感度」そして「挑戦」の心をもって、これらの変化に積極的にアタックしていただきたいと強く願っています。

株式会社センビの代表者として、令和2年を迎えての所信の一端を述べさせていただきました。

これからも意を用いて誠心誠意努力し、皆様とともに希望ある会社へとさらに成長させていく覚悟であることをお伝えし、新年のあいさつとします。



令和2年の抱負



呉営業所
所長 齋藤敦則



新年、あけましておめでとうございます。
個人的な話となりますが、去年は、年男でした。猪突猛進とまでは言えませんが、何事も積極的に仕事をするのを心掛けたつもりです。

例えば、①新規事業の取り組み（呉市役所案件）をしました。契約数は、わずか3件でしたが、担当者からは、ぜひ今年もとのお声を頂いております。

また、②お取引先様への契約金額の増額を神原所長代理とお願いして周りました。全てのお客様には叶いませんでしたが、ご理解を頂戴することが出来ました。②においては、これもひとえに、今までの皆様の日々の真摯な業務対応が、お客様にセンビの信頼として評価されている賜物だと感じています。

最後となりますが、昨年度は新たに8名の方が入社してくださいました。過去のご経験を十分に発揮され、それぞれの現場で活躍されており、嬉しく思っております。（最高齢は77才です）永く従事されている方・昨年よりの方・また今年入社されるであろう方と、皆様と協力しながら、今年も呉営業所を盛り上げていく所存です。



東山口営業所
所長 本田健一



明けましておめでとうございます。

昨年、東山口営業所で労災事故はありませんでしたが、通勤途中の交通事故が2件（人傷1件・物損1件）ありました。

本年は、労務災害ゼロ、更に道路交通法を遵守し安全運転に努めて、通勤途中の交通事故ゼロを目標に取り組みたいと思っています。

まずは、健康管理を一番「ワンチーム」で頑張っていきましょう。

三次営業所
所長 平田 勇



皆さま明けましておめでとうございます。
平成から令和へと元号が変わり、新たなるスタートの年となりました。

昨年はいろいろと課題の多い年でしたが皆様のご協力により、新年を迎えることに心から感謝いたします。

今年はさらなる勝負の年だと思しますので、三次営業所社員と一丸となって力を合わせ前進していきたいと思っております。

今年もよろしくお願ひいたします。



東広島営業所
所長代理 大岡章三



新年、あけましておめでとうございます。

一昨年は、トヨタオークション会場での警備業務の廃止による施設警備業務からの撤退、東広島医療センターの防災センターでの施設警備業務への新規参入、東広島医療センターでの玄関立哨交通誘導警備業務への新規参入等の大きな仕事がありましたが、2年を経て皆様のご助力により、何とか乗りきることができ、現在軌道に乗っています。

また、昨年末は、急きょ、トヨタオークション会場から臨時の駐車場の常駐警備の依頼が入り、大至急で警備員を募集することとなりました。

時間がなく、大変でしたが、現在、なんとか、昔のご縁で人員を確保することができ、営業中であります。このような中で、人と、ひとの繋がり、ご縁を大事にしなければ、ならないことが、身に染みた昨今であります。多くの人びとに支えられて、そのご縁によって、商売が成り立っていることを痛感しています。

今年、庚子（かのえのね）、ネズミ年です。ネズミは繁殖力が高くて、どんどん増える縁起の良い動物です。また干の「庚」は、もともとは「更」だそうです。かえる、かわる、あらためる、等との意味があるそうです。運気が改まり、商売繁盛の年としたいものです。

今年、特に、感謝の心やご縁を大事にし、運気を信じて邁進していこうと思っています。

今後とも、指導ご助力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



安全衛生委員会 結果報告

安全衛生委員会の結果は、社員皆様に周知していただく必要があります。
今回は、前号でお知らせした（第1回及び第2回）以降に開催された委員会の結果をお知らせします。

《第3回安全衛生委員会》

- ◇ 開催日 平成31年4月25日（木）
- ◇ 主な審議結果
 - 定期健康診断について
7月から翌年3月までに受診することを承認
 - クールビズについて
5月1日～9月30日をクールビズ対応することで承認
- ◇ 産業医のコメント
インフルエンザ、ノロウィルス及び花粉症の症状と対応策の説明



《第4回安全衛生委員会》

- ◇ 開催日 令和元年6月7日（金）
- ◇ 主な審議結果
 - 猛暑時における熱中症、暑さ対策について
熱中症対策の重要性、対策について委員一同に周知
 - 業務上の交通事故について
交通事故の紹介と今後の取り組み徹底を確認

《第5回安全衛生委員会》

- ◇ 開催日 令和元年7月25日（木）
- ◇ 主な審議結果
 - 私生活上の病気・事故・ケガについて
早目の検診により病気の早期発見及び事故、ケガの防止について確認
 - ハラスメント防止対策について
次年度の施行を目標に事務を進めていることを報告
- ◇ 産業医のコメント
ウィルス性・細菌性腸炎、感染症の症状と対応策の説明



《第6回安全衛生委員会》

- ◇ 開催日 令和元年8月22日（木）
- ◇ 主な審議結果
 - ハラスメント防止対策について
意識の変化が必要、真剣に取り組む必要性を確認
 - あおり運転への対応について
社有車にドライブレコーダーを整備していく必要性を確認
- ◇ 産業医のコメント
熱中症及びO157（病原性大腸菌）の症状と対応策の説明



《第7回安全衛生委員会》

- ◇ 開催日 令和元年9月19日(木)
- ◇ 主な審議結果
 - 健康増進法施行に伴う社内全面禁煙の今後の取り組みについて
令和元年度中に社内全面禁止を目指す方向で取
 - 最近の労働災害事例について
作業計画などを策定して労働災害防止に努める
 - ハラスメント防止に係る関係規程等の整備について
提出資料に対する意見を求め、その結果を反映して推進
- ◇ 産業医のコメント
今年の熱中症の発症状況を説明



pixta.jp - 27457257



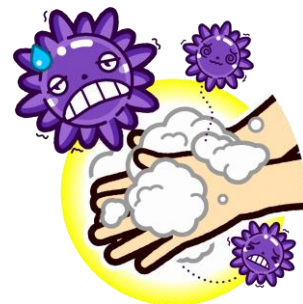
《第8回安全衛生委員会》

- ◇ 開催日 令和元年10月17日(木)
- ◇ 主な審議結果
 - 業務車両のドライブレコーダー整備について
業務部の車両から逐次整備する予定
 - ハラスメント防止対策について
第7回本委員会で意見を求めた結果に基づき、令和元年4月1日施行で事務を進める
 - 広島県安全運転管理者協議会の結果について
事故の3大要因「急ぎの心理」、「思い込み」、「漫然・脇見」に最大限の注意を
- ◇ 産業医のコメント
インフルエンザの症状と予防注射の接種について説明



《第9回安全衛生委員会》

- ◇ 開催日 令和元年11月21日(木)
- ◇ 主な審議結果
 - 健康増進法による社内全面禁煙について
令和2年1月1日から、本社及び営業所事務所内を全面禁煙することを承認
 - インフルエンザなどの感染症予防対策について
予防接種を積極的に受けることを推奨
 - 年末・年始無災害運動について
12月1日から令和2年1月15日まで実施
作業前点検、安全な作業方法の確認などを着実に実施することを承認
- ◇ 産業医のコメント
ノロウイルス感染予防について説明



子年とは



令和2年、今年の十二支は「子（ねずみ）」です。

十二支の一番初めに「子」がきているのは、子年を植物に例えると新しい生命が種子の中できざし始める時期で、新しい物事の運氣やサイクルの始まる年になると考えられています。

株式相場には、「辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌笑い、亥固まる、子は繁栄、丑つまずき、寅千里を走り、卯跳ねる」という十二支にちなんだ格言があります。ネズミはたくさん子供を産むことから繁栄の象徴とされ、「子年は繁栄」で上げ相場になるといわれています。

子年生まれの人には、次のような特徴があるといわれています。

ネズミが「寝ず身」になるように、真面目にコツコツと働き、儉約家でもあるので若いうちからお金もたまります。しかし、不要なものにはお金を使わないので、度を越すとケチとみられてしまうこともあります。勘が鋭くひらめきもあるので、それを活かすと難を逃れられます。また、適応能力が高く、コミュニケーションも上手いので周囲の人をひきつけます。



編集後記

日本には四季といった素晴らしい風情のある季節があります。

この四季を人生（会社）に例えるならば、

寒さ厳しい「冬」とは、これからの躍進を期するために力を蓄積する時季。

草木萌える「春」は、芽吹きのように蓄積した力を形にするための時季。

開放感溢れる「夏」は、注力を形にするために全力で活動する時季。

そして実りの「秋」は、冬、春、夏の行動が実りとなって集大成する時季。

ではないかと考えるのです。

人（会社）は、このように何回も四季を経験しながら、成長や発展を続けたのではないのでしょうか。

1月は、これからの躍進を期するために力を蓄積する冬です。

新年を迎え、新たな目標の達成へ力を蓄え、「春」、「夏」そして実りの「秋」を迎えることができるよう、向上心を忘れない人になりたいものです。

